



ローンやクレジットカードの仕組みについて学ぶ  
八戸学院野辺地西高の2年生

# ローンや投資 仕組みは?

## 野辺地

青い森信用金庫と八戸市に事業所を置くインターネット証券大手のマネックス証券(東京)による金融授業が23日、野辺地町の八戸学院野辺地西高で2年生53人を対象に行われた。お金が必要なときの調達や返済、投資の仕組みについて専門家が分かりやすく説明し、成人を間近に控える生徒らが熱心に耳を傾けた。(長谷川開文)

## 青い森信金とマネックス証券

## 野西高で金融授業

一昨年4月に成人年齢が20歳から18歳に引き下げられ、18歳でも保護者の同意なしにクレジットカードやローンの契約、証券投資などが可能になった。青い森信金は生徒らに正しい金融知識を身に付けてもらおうと、これまでも大学や高校で授業を実施してきた。

青い森信金地域支援室の村本尚彦副長は「ライフプランとお金をテーマに、「借金は悪いイメージがあるが、人生の選択肢を広げる手段にもなる」と強調し、奨学金や住宅ローン、クレジットカードなどの仕組みを

解説。「結婚や住宅建築、教育にかかる費用と家計の収支を考え、内容をしっかりと把握した上で契約してほしい」とアドバイスをした。また、マネックス証券の和田真弥さんは、少子高齢化時代に投資を賢く活用する必要性を指摘し、「株式などの金融商品はリスクとリターンが比例する」などと注意を促した。

受講した向谷地愛さんは「初めて聞くことばかり。奨学金やクレジットカードをより詳しく知ることができた。豊かな生活のために自分で計画できるようにしたい」と話していた。